

 SPECIAL GEAR & ACCESSORIES Y'S GEAR	メッキフロント／リヤホイール 組付・取扱説明書	適応機種 YP250G (グランドマジスティー)
--	------------------------------------	---

はじめに

フロント 工数：1.0h

リヤ 工数：1.0h

■お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

■販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠ 警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。

⚠ 注意 取り扱いを誤った場合、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要 点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。



ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

構 成 部 品

●フロント

No.	品 名	部品番号	数量	備 考
①	フロントホイール		1	
②	ベアリング	93306-30212	2	
③	オイルシール	93102-22014	1	
④	スパーサー	90560-15255	1	
⑤	ボルト	90109-083G4	5	ディスク取付用
⑥	リムバルブ	93900-00030	1	

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

●リヤ

No.	品 名	部品番号	数量	備 考
⑦	リヤホイール		1	
⑧	ボルト	90109-083G4	5	ディスク取付用
⑨	リムバルブ	93900-00025	1	ナット×2、ワッシャー×1

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

⚠ 注意

平坦な場所で車両が倒れない用に固定してから作業を始めてください。

要 点

- キット以外の部品は、スタンダード車のものを再使用します。
- 取り外した部品は再使用しませんが、スタンダードに戻すときに必要となりますので大切に保管してください。

取 付 上 の 注 意 事 項

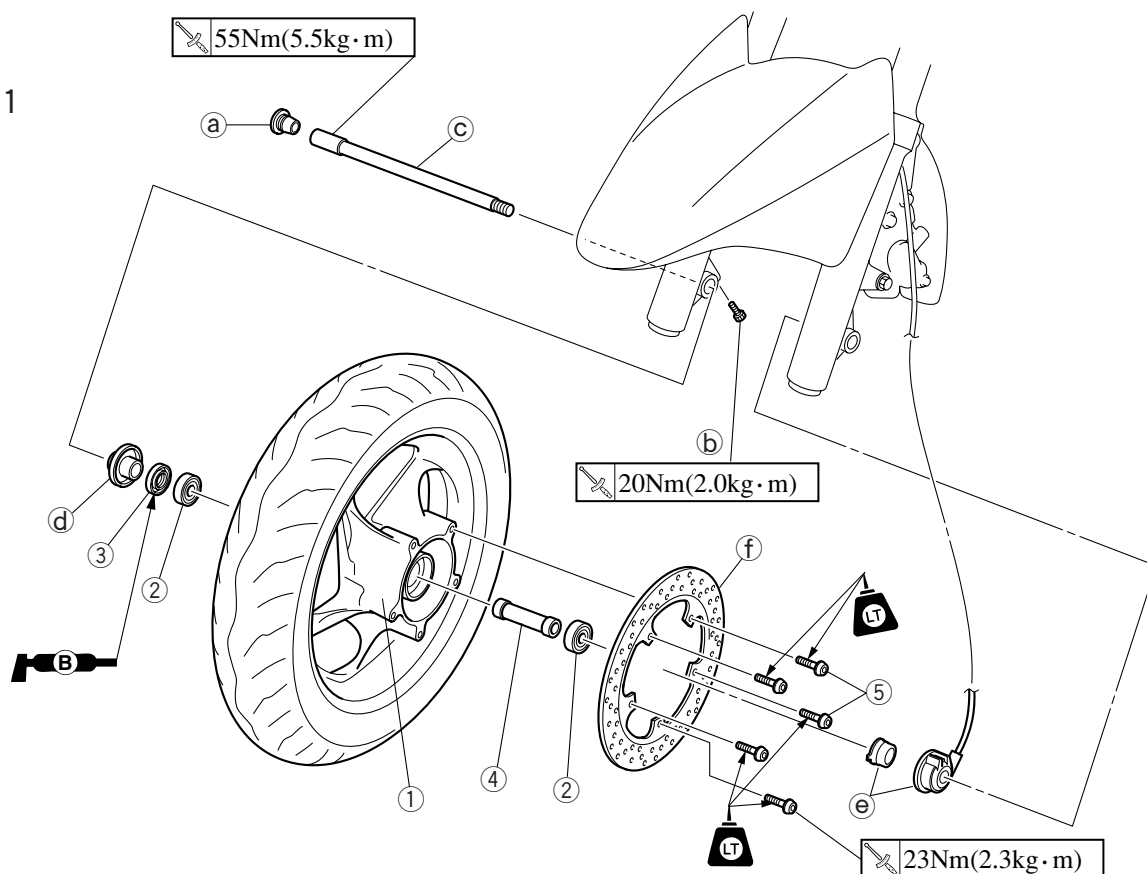
▲ 注 意

- ベアリングの圧入は、適切な工具を使用して確実に行ってください。
- 出来る限りプレス機を使用し、ハンマーでの叩き込みは極力さけてください。
- ホイールへの圧入に際しては、ベアリングのアウトレースのみに力を加えてください。インナーレースに力を加えるとボールレースを破損する場合があります。
- 左右のベアリングを圧入後に、指でインナーレースが軽くまわせることと、スペーサーとベアリングの間に軸方向のガタがないことを確認してください。
- リヤブレーキキャリパーの構造が一般と異なり、ブレーキパッド間に力を加えてキャリパーピストンを押し戻すことができません。ブレーキディスクをパッド間に挿入するときは、別売（ワイズギア製）のパーキングキャリパーピストンツール（Q4P-MIT-325-020）を使用してキャリパーピストンを押し戻してください。

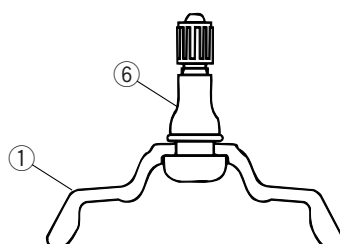
取 付 方 法 （ フ ロ ン ト ）

1. 車両を適切なスタンドに置き、フロントホイールを浮かせます。
2. フロントホイールアクスルエンドプラグⒶを取り外します。
3. フロントホイールアクスルピンチボルトⒷをゆるめます。
4. フロントホイールアクスルⒸを取り外します。
5. フロントホイールAss'yを取り外します。
6. フロントホイールAss'yよりカラー／ハブダストカバーⒹ、スピードセンサーⒺを取り外します。
7. ブレーキディスクを取り外します。

展開図 1



8. キットのホイール①にリムバルブ⑥を組み付けます。

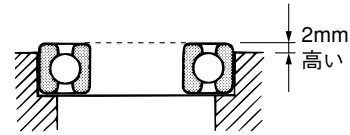
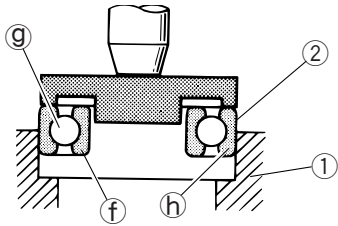


9.キットのフロントホイール①のディスクプレート側ベアリング（左側）②を組み付けます。

ホイールにベアリングを奥まで確実に圧入してください。尚、左側ベアリングはホイールハブ端面より2mm高い状態になります。

要 点

ベアリングを圧入する場合は必ず、ディスクプレート側（左側）から実施してください。



10.反対側の右側ベアリングは、カラー④を入れた後カラーのセンターがベアリング（インナーレース）に合うように圧入してください。左右のベアリングを圧入し、オイルシールを取り付ける前に必ず下記項目を確認し必要に応じて修正してください。

- ベアリングのインナーレースに指を入れて回すと軽く回転すること。
- ホイールを車軸方向に振ってもベアリング間にあるカラーのがたつき音がしないこと。

上記の確認で異常がある場合は、ホイールを車体に組み付け後ベアリングに車軸方向の応力が残留し、ベアリングが破損する恐れがあります。

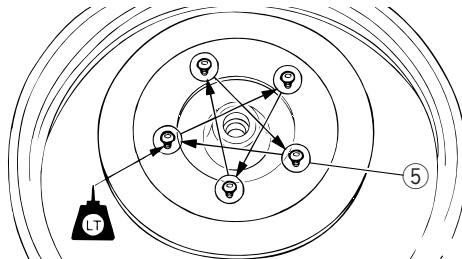
11.ベアリング圧入後、オイルシール③を圧入します。

▲ 注 意

ベアリング②の組み付けは、インナーレース①やボール⑨に接触しないようにしてアウターレース⑧で支持してください。

12.キットのフロントホイール①に新品のタイヤ（別売）またはスタンダード車のタイヤを外して組み付けます。

13.スタンダード車のブレーキディスクを取り外し、キットのボルト⑤にネジロックを塗布してフロントホイール①に取り付けます。



要 点

ボルト⑤は2段階に分けて対角線上に締め付けます。[締め付トルク：23Nm (2.3kg・m)]

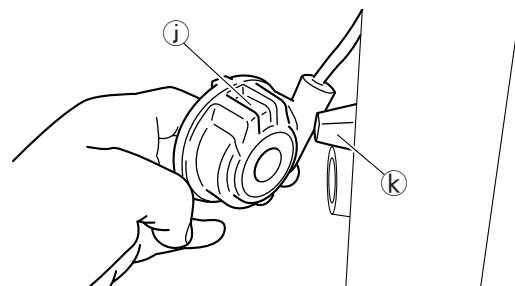
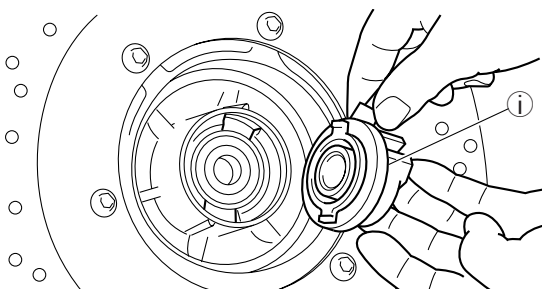
14.フロントのホイールバランスの点検、調整をします。📖

15.ブレーキディスクの振れを測定します。📖

振れ使用限度（最大値）：0.15mm

16.フロントホイールハブの凹部とスピードセンサー①の凸部を合わせて組み付けます。

17.フロントホイールハブ右側にカラー／ハブダストカバーを組み付け、左側はスピードセンサーのスロット①とフロントフォークのストッパー②に合わせて組み付けます。



▲ 注 意

オイルシールリップ部にグリースを塗布してからフロントホイールを取り付けてください。

- 18.フロントホイールアクスル⑥を右側より組み付けます。(P2 展開図1参照)
- 19.フロントホイールアクスルピンチボルト⑦を締め付けます。(P2 展開図1参照)
- 20.フロントホイールアクスルエンドプラグ⑧を取り付けます。(P2 展開図1参照)

⚠ 警告

- ブレーキホースが正しく取りまわされていることを確認してください。
- タイヤ空気圧の確認をしてください。空気圧に異常がある場合は、操縦安定性に影響をおよぼしたり、パンクの原因となります。

⚠ 注意

フロントホイールアクスルを締め付ける前に、フロントブレーキを効かせてハンドルを5～6回強く押し、フロントフォークがスムーズに作動するか点検してください。

●確認事項

⚠ 警告

取り付け後、ディスクの振れ、フロントブレーキの効き具合、スピードメーター、フロントフォークの作動確認をしてください。

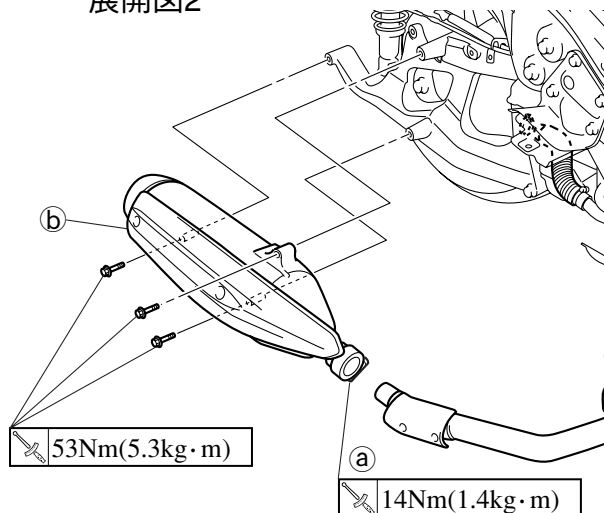
取 付 方 法 (リ ヤ)

- 1.エキゾーストパイプとマフラー接続のボルト⑨をゆるめ、マフラー⑩を取り外します。

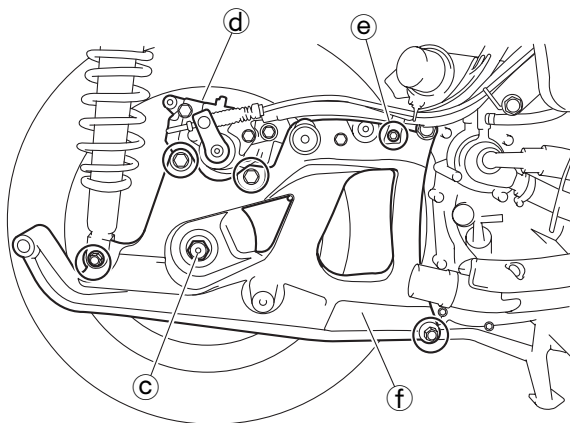
⚠ 警告

走行直後は、エンジン、エキゾーストパイプ、マフラーが熱くなっています。エンジン、エキゾーストパイプ、マフラーが十分に冷えてから作業を行ってください。

展開図2



2. リヤアクスルナット③を取り外します。
3. リヤブレーキキャリパー④、ブレーキホースホルダー⑤を取り外します。
4. エアークリーナーケース右取付ボルトを取り外します。
5. リヤショックアブソーバー右取付ボルトをはずして、リヤショックアブソーバー右を取り外します。
6. スイングアーム⑥を取り外します。

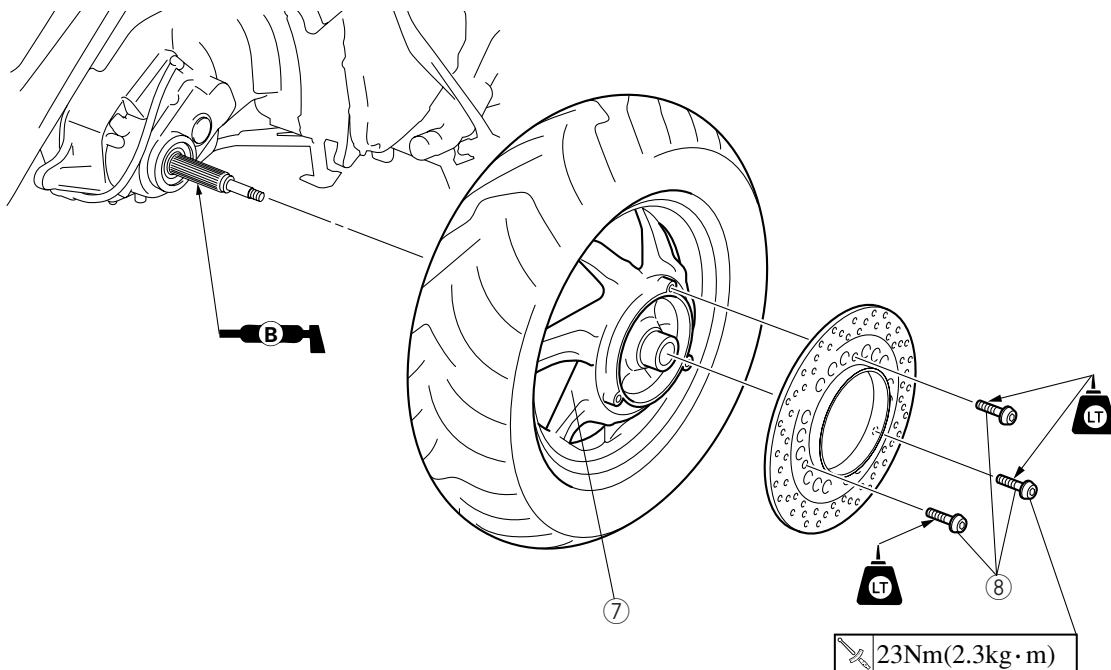


要 点

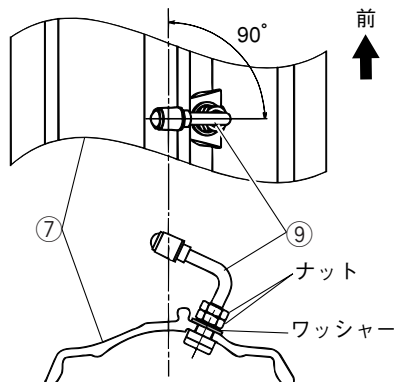
リヤブレーキキャリパーを取り外すときは、リヤブレーキレバーを操作しないでください。

7. リヤホイールを取り外します。

展開図3



8. キットのホイール⑦にリムバルブ⑨を組み付けます。



⚠ 注 意

- バルブは図のように取り付けてください。
- バルブは、空気注入口を必ずホイール回転方向に対して90° になるように取り付けてください。

9. キットのリヤホイール⑦に新品のタイヤ（別売）またはスタンダード車のタイヤを外して組み付けます。
10. スタンダード車のブレーキディスクを取り外し、キットのボルト⑧にネジロックを塗布してリヤホイール⑦に取り付けます。[締付トルク：23Nm (2.3kg・m)]
11. リヤのホイールバランスの点検、調整をします。📖
12. ブレーキディスクの振れを測定します。📖
- 振れ使用限度（最大値）：0.15mm**
13. リヤホイールを取り付けます。
14. スイングアームを取り付けます。
15. リヤショックアブソーバーを取り付けます。
16. エアークリーナーケース右をスイングアームに取り付けます。
17. リヤブレーキキャリパー、ブレーキホースホルダーを取り付けます。

⚠ 注意

リヤブレーキキャリパーの構造が一般と異なり、ブレーキパッド間に力を加えてキャリパーピストンを押し戻すことができません。ブレーキディスクをパッド間に挿入するときは、別売（ワイズギア製）のパーキングキャリパーピストンツール（Q4P-MIT-325-020）を使用してキャリパーピストンを押し戻してください。

18. リヤブレーキを効かせてリアアクスルナットを締め付けます。
19. マフラーをエキゾーストパイプに取り付け、接続部のボルトを締め付けます。（P4 展開図2参照）

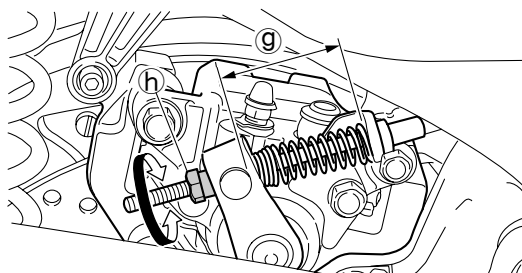
●確認事項

⚠ 警告

- リヤホイール組み付け後、リヤブレーキ、リアブレーキロックの点検、調整をしてください。
- ブレーキディスクの振れ点検をしてください。
- ブレーキホースの取りまわしが正しいか、確認してください。

リアブレーキロックの調整

1. メインスタンドを立てて行います。
2. リアブレーキロックケーブルの長さ⑨を測定します。



リアブレーキロックケーブルの長さ⑨：45～47mm

3. 規定値以外のときは、アジャスター(h)を回して調整します。

お 手 入 れ 方 法

メッキ製品のお手入れには、ヤマハ純正部品「ME180クリーナ&ワックス」が最適です。
高粒子コンパウンドが表面に傷をつけず曇りや汚れを除去し、カルナバロウが光沢皮膜と耐候性を発揮します。
部品番号：90793-40045、容量 180ml



インターネットホームページ
<http://www.ysgear.co.jp/mc/>

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア 営業部 053-443-2180

●商品の仕様及び価格は予告無く変更される場合があります。●商品は予告無く販売を終了させていただく場合があります。●カスタムパーツ装着の場合、車両本体のクレーム及びメーカーサービスを受けられない場合があります。

〒432-8058 静岡県浜松市新橋町1103番地
FAX.053-443-2187

